

事 務 連 絡
令和3年8月27日

各都道府県トラック協会 専務理事 殿

公益社団法人全日本トラック協会
常務理事 藤原 利雄

第53回全国トラックドライバー・コンテストに係る連絡事項について
(新型コロナウイルス感染症対策のご案内)

平素は、当協会に種々ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、標記につきまして、別紙のとおりご連絡申し上げます。出場選手のほか、
大会関係者各位にご連絡のほどよろしくお願い致します。

(本件に関する問合せ先)

公益社団法人全日本トラック協会 交通・環境部 大里
TEL 03-3354-1045

第53回全国トラックドライバー・コンテストに係る 新型コロナウイルス感染症対策

(公社)全日本トラック協会

【大会出場選手、大会関係者、連絡事項】

1. 大会の実施可否の判断について

新型コロナウイルス感染拡大防止に鑑み、政府より開催地である茨城県に対して緊急事態宣言が発令され、本コンテスト開催期間が宣言の期間に含まれることが確定した場合は、その時点で、開催の中止を決定いたします。皆様のご理解の程よろしくお願い申し上げます。

2. 来場者制限について

(1) 実科競技及び学科競技 (10月23日～10月24日)

感染防止を図るため、完全無観客開催といたします。選手の関係者(ご家族、勤務先などの付き添いの方、トラック協会職員等)、報道、一般来場者につきましては、来場出来ませんのでご了承ください。

(2) 表彰式 (10月25日)

感染防止を図るため、来場者を制限いたします。選手、来賓、報道以外の方は、来場出来ませんのでご了承ください。

3. 大会前の体調管理等記録について

各選手には、安全安心なコンテストへ臨んでいただくため、大会2週間前から毎日検温を行い、自己体調管理チェックシートへの記入にご協力いただきます。

なお、同チェックシートの記録は、大会初日受付にてご提出いただきますので、必ず毎日検温実施の上、忘れずにお持ち下さい。この記入用チェックシートは、所属事業場あてに送付させていただきますが、加えて抗原検査キットも別途送付いたしますので、自己体調管理の目安にお役立てください。

また、大会の2週間前以降、発熱等の症状が認められるなど新型コロナウイルス感染の疑いが生じた時には、速やかに地域の専門病院等や保健所に相談され、出場の可否を判断してください。

4. 大会当日の対応について

各選手は、選手受付入口にて、検温を実施します。その際、37.5℃以上の発熱が認められた場合には、入場をお断りします。発熱等の症状が認められるなど新型コロナウイルス感染の疑いが生じた時には、出場への辞退をご検討されるようお願いいたします。

5. 大会1日目（10月23日（土））の選手受付について

今大会では感染防止を図るため、入口より間隔をもって整列していただきます。また、選手間やスタッフとの接触の機会を減らすため、予め選手の競技進行順を大会事務局で決めさせていただき、当日、選手による抽選は行いませんので、ご了承ください。なお、競技進行順は、後日配布する競技実施要領にて発表いたします。

6. 大会期間中の食事について

新型コロナウイルス感染防止の観点から、食堂でのバイキング形式を取り止め、大会期間中の食事は全てお弁当配布といたしますので、予めご了承ください。

7. 大会進行に応じた対策について

- (1) 円滑な競技運営等による所要時間の短縮
- (2) 各競技等における選手のフィジカルディスタンスの確保
- (3) 定期的な各会場の備品消毒（机、椅子、ドアノブ等）
- (4) 定期的な各競技車両の消毒（ハンドル、変速シフトレバー、方向指示器操作レバー、キー、ルームミラー、シートベルト、座席等）
- (5) 喫煙所の人数制限
- (6) 各入口への検温器の設置
- (7) 競技会場内の手指用アルコール消毒液の設置
- (8) 全選手への手指用携帯アルコール消毒液（個人用）及び不織布マスクの配布

8. 宿泊施設の利用について

選手は、1日目の競技終了後、全員、安全運転中央研修所の宿泊施設に宿泊することになりますので、当該宿泊施設が定める新型コロナウイルス感染症対策を遵守してください。なお、大会期間中における他選手との必要以上の会話等接触は避けること（特に夜間での他選手部屋への訪問や複数名での飲酒は厳禁とする）。

9. 携行品について

競技中に使用するヘルメット及び点検ハンマーは、選手各自が携行したものをご使用ください。また、大会期間中は飛沫の飛散を抑える効果が高い不織布マスクの着用をお願いします。

以上